

2023年 日本民間放送連盟賞 九州・沖縄地区審査  
「RBCi ラジオスペシャル ものが語る悲劇、対馬丸」  
ラジオ報道部門 1位獲得！



番組を制作した仲村美涼アナウンサー(琉球放送)

民間放送の優れた番組に贈られる「2023年日本民間放送連盟賞(主催:一般社団法人 民間放送連盟)」の九州・沖縄地区審査が行われ、琉球放送株式会社(代表:中村一彦)が制作した番組3作品が受賞し、「RBCi ラジオスペシャル ものが語る悲劇、対馬丸」がラジオ報道部門で1位となりました。九州・沖縄地区で1位となった作品は中央審査へ進み、審査結果は9月21日に発表されます。

日本民間放送連盟賞 九州・沖縄地区審査 受賞作品について

●ラジオ報道部門 1位通過

「RBCi ラジオスペシャル ものが語る悲劇、対馬丸」(2022年8月27日放送)

ディレクター:仲村美涼(RBC アナウンサー)

【番組内容】

1944年8月22日、米軍潜水艦ボウフィン号の攻撃を受け沈没した学童疎開船「対馬丸」。生存者で現在語り部として活動する人はわずか4人に減少し、次世代への記憶の継承が課題となる今、番組では犠牲者や遺族が遺した3つの「もの」に焦点を当てます。対馬丸の沈没によって妻と子ども5人を失った渡名喜元秀さんの日記、2人の子どもを亡くした母親が33年間、誰にも言わずに保管し

続けていた2つのランドセル、そしてアメリカのボウフィン号博物館に 2021 年初めて展示された、被害を伝える 1 枚のプラカード。「もの」が語るあの日の記憶に耳を傾けます。

【出演者】ナレーション: 仲村美涼 狩俣倫太郎 仲田紀久子(RBC アナウンサー)  
インタビュー: 渡名喜元嗣 外間邦子 アン・ライト 吉川由紀

●ラジオ教養部門 優秀賞

「沖縄音楽の母 金井喜久子物語～復帰 50 年 五線譜に込めた思い～」

●ラジオエンターテインメント部門 優秀賞

「RBCi ラジオスペシャル ダニー・ボーイ～齋藤梯子、ジャズと生きる～」

日本民間放送連盟賞について

日本民間放送連盟賞は質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、CM制作や技術開発の質的向上と、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的に、一般社団法人日本民間放送連盟(民放連)が 1953 年に創設した賞です。

<本件に関するお問い合わせ>

琉球放送株式会社 広報室 TEL:098-860-2078 E-MAIL: [pr@rbc.co.jp](mailto:pr@rbc.co.jp)